

### テングガイ

分類：新腹足目 アクキガイ科 (腹足綱)  
 学名：*Murex ramosus*  
 英名：Giant murex

太平洋および印度洋の温帯から熱帯海域にかけて分布し、水深30~40m位のところに生息する。殻は本属中の最大種で30cmに達するものもある。殻表は淡い栗色であるが、石灰分の付着により灰白色を呈する。螺塔が低く体層が大きく膨れていることなどが、他の類似種の大きな相違点になっている。殻口内は薄い白味をおびた紫色で、殻口周縁は薄紅色、外唇縁上の第三長棘と第四長棘との間に鋭い牙があって、他の貝類に穴をあけてその肉を捕食する。同属のコボネテングガイ (*M. brevifrons*) は長棘上に更に棘状の突起があって、体層には褐色の横縞模様が顕著である。



テングガイ



コボネテングガイ



テングガイ



テングガイ



コボネテングガイ



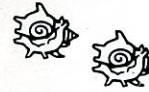
コボネテングガイ



テングガイ



コボネテングガイ



### テングガイ



5<sup>c</sup> ショウジョウガイ  
 ウグイスガイ目ウミギクガイ科  
*Spondylus regius*  
 Regal chorny oyster

10<sup>c</sup> コボネテングガイ  
 新腹足目 アクキガイ科  
*Murex brevifrons*  
 Short froned murex

30<sup>c</sup> コオモリボラ  
 中腹足目 アジツガイ科  
*Cynatium femorale*  
 Angular triton

50<sup>c</sup> カリビアオニコブシ科  
 新腹足目 オニコブシ科  
*Vasum muricatum*  
 Caribbean vase